

【101】留学生交流の推進(拡充)

平成20年度概算要求額: - 百万円
(平成19年度予算額: 40,613百万円)
事業開始年度: 昭和29年度
事業達成年度: 毎年度

主管課

高等教育局学生支援課 (課長: 村田 善則)

関係課

事業の概要

留学生の受入れ・派遣を通じた留学生交流は、我が国と諸外国との間の人的ネットワークの形成や相互理解と友好関係の深化、国際的に開かれた社会の実現、我が国の大学等の国際化・国際競争力の強化、人材の育成を通じた知的国際貢献等に重要な役割を果たしており、これまでも諸施策を通じて、その充実に努めてきたところである。

特に平成20年度においては、国費留学生制度の充実、短期留学生受入れ促進、留学生用宿舎の整備・確保、日本人海外留学の促進等の施策を図ることにより、国家戦略としての留学生政策の推進を図る。

必要性

平成15年12月の中央教育審議会答申「新たな留学生政策の展開」において、大学等の在学者数に占める留学生数の割合は、受入れ・派遣とも欧米先進国と比較して低い水準にあることを踏まえて、留学生交流を一層推進するなど「留学生受入れ10万人計画」達成後の新たな留学生政策の基本的方向が必要であると提言されている。

さらに、各種政府の会議の提言に基づき策定された平成19年6月の「経済財政改革の基本方針2007」において、国家戦略としての留学生政策を再構築すると提言されている。具体的な方策として、教育再生会議第二次報告書、アジア・ゲートウェイ構想、長期戦略指針「イノベーション25」等において、戦略的・機動的な留学生政策のため有効活用する観点から国費留学生制度の改善を図る、数週間～1年未満の短期交換留学の拡大が、欧米先進国を中心に世界的な潮流となってきたことを踏まえ、短期留学生受入れの促進を図る、現地でのリクルーティング支援体制の強化や、渡日前の選考・入学許可及び奨学金支給の決定、在学中の相談・支援、卒業後の就業を見据えた産学連携の強化等を図る、地元自治体や関係機関等の協力を得つつ、家族を含めた住環境・生活環境の整備を図る、世界で活躍できる日本人を育てる観点から、日本人の海外学習機会の拡大を図る等があり、これらを踏まえ、引き続き国が一貫した支援を行っていくことが不可欠である。

(本事業に関する審議会からの提言等)

- ・ 「新たな留学生政策の展開について」(H15.12.16 中央教育審議会答申)
- ・ 「我が国の高等教育の将来像」(H17.1.28 中央教育審議会答申)
- ・ 「経済財政改革の基本方針2007」(H19.6.19 閣議決定)
- ・ 「アジア・ゲートウェイ構想」(H19.5.16 アジア・ゲートウェイ戦略会議)
- ・ 「長期戦略指針「イノベーション25」」(H19.5.25 イノベーション25戦略会議)
- ・ 「教育再生会議第二次報告書」(H19.6.1 教育再生会議)

効率性

事業の波及効果が認められ、効率性の観点から妥当である。

(事業アウトプット)

本事業の実施により、我が国の国際的人材育成の推進や、諸外国の人材養成への協力による我が国と諸外国の相互理解の増進が図られ、教育政策のみならず、外交政策、産業政策等の発展と密接な繋がりが図られる。

(事業アウトカム)

我が国における国際化・活性化を図り、豊かな国際社会の構築が図られる。

有効性

(施策目標)

施策目標9 - 2 諸外国との人材交流の推進

(得ようとする効果及びその達成見込み)

本事業により得られる効果の達成度は、留学生数(受入れ・派遣)や政府奨学金の受給者数(受入れ・派遣)等の諸外国との比較等の結果により判断する。

このことから、積極的な留学生の交流が展開されることにより、諸外国との相互理解の増進と人的ネットワークの形成、国際的視野を持った日本人学生の育成、我が国の大学の国際化、国際競争力の強化、国際社会に対する知的国際貢献が図られるものと考えらる。

公平性、優先性

本事業は、留学生交流の推進において、国公立の設置形態の別にかかわらず、公平に支援することができる。また、「経済財政改革の基本方針 2007」「教育再生会議第二次報告書」「アジア・ゲートウェイ構想」など、近時出された提言等において、国家戦略としての留学生政策の推進を図るとされており、国として優先的に取り組むべきものである。

18年度実績評価結果との関係

9 - 2 - 1「今後の課題及び政策への反映方針」において「諸外国との相互理解の増進のためには、継続的な人的交流が重要であり、留学生を通じた国際交流を引き続き推進することが課題である。」と記載されている。

広報計画

- ・ 文部科学省及び(独)日本学生支援機構におけるHPやパンフレットでの広報
- ・ (独)日本学生支援機構を実施主体とした国内外での留学フェアや留学生向け進学説明会
- ・ 諸会議及び研修会において施策に関する広報

備考

特になし

留学生交流の推進(拡充)

これまでの留学生交流の展開

我が国と諸外国との間の人的ネットワークの形成や相互理解と友好関係の深化
国際的に開かれた社会の実現
我が国の大学等の国際化・国際競争力の強化
人材の育成を通じた知的国際貢献

骨太の方針2007

教育再生会議
第二次報告書

アジア・ゲートウェイ構想

イノベーション25

これまでの展開を踏まえた、国家戦略としての留学生政策を推進

留学生交流の一層の促進と質の確保(平成20年度概算要求)

- ・ 国費留学生制度の充実
 - ・ 短期留学生受入れ促進
 - ・ 留学生用宿舍の整備・確保
 - ・ 日本人海外留学の促進
- 等の施策を図る